



朝風

平成30年度
学校報 8月号②
大仙市立
大曲南中学校

平成30年度全国 学力調査の結果①

■4月17日に行われた今年度の全国学力・学習状況調査(3年生対象)の結果が先月末に公表されました。新聞等での報道のように秋田県は今年度も全国トップ級の成績でした。

■本校の結果についてお知らせいたします。まず教科についてです。国語A(主に知識)、数学A(主に知識)、国語B(主に活用)、数学B(主に活用)、そして3年に一度行われる理科を含めた5つの全調査で、全国の平均正答率 < 秋田県の平均正答率 < 本校の平均正答率 でした。

【国語A(主に知識)】平均正答率が、全国平均を上回った県平均を上回っており、とても良好です。特に、「読むこと」「国語の特質に関すること」の領域で県平均を大きく上回っており、特に読む能力が高いということがわかりました。

【国語B(主に活用)】平均正答率が、全国平均を上回った県平均を上回っており、非常に良好です。また、4つの領域全てで県平均を上回っています。特に「話すこと・聞くこと」の平均正答率は、県平均をかなり上回っています。

【数学A(主に知識)】平均正答率が、全国平均を上回った県平均をさらに上回っており、とても良好です。領域に注目しますと、「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」の全領域で県平均を上回っています。

【数学B(主に活用)】平均正答率が、全国平均を上回った県平均をさらに上回っており、良好です。また、「数と式」「関数」「資料の活用」の3つの領域で県平均を上回っています。「図形」の平均正答率は、県平均と同じくらいです。

■一般的にA問題と比べて、活用について問われるB問題になると正答率が下がる傾向にあります。本校の場合も同様なのですが、B問題の平均正答率の下げ幅が全国・県よりもやや緩やかで、結果として、A問題での本校と全国・県との差 < B問題での本校と全国・県との差となっています。また、記述式の問題の正答率も、国語B・数学B・理科で全国・

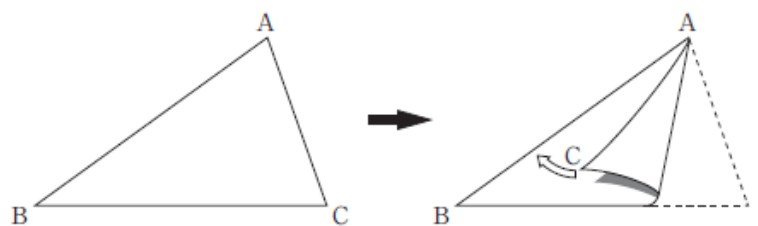
【理科(知識と活用)】平均正答率が、全国平均を上回った県平均をさらに上回っており、とても良好です。「物理的領域」「科学的領域」「生物的領域」「地学的領域」の全領域で県平均を上回っています。自然事象への関心・意欲の高さが際立っています。

県平均を上回っています。本校が取り組んでいる「教え込む授業からの脱却」が少しずつ効果を上げてきているのかもしれない。来年度は、いよいよこの検査英語が登場します。

■全国平均に比べ、本校生徒の正答率がちょっと低かった問題をいくつか紹介いたします。



(2) 次の図の△ABCを、辺ACが辺ABに重なるように折ったときにできる折り目の線を作図しようとしています。どのような線を作図すればよいですか。下のアからエまでの中から正しいものを1つ選びなさい。



- ア 頂点Aを通り辺BCに垂直な直線
- イ 頂点Aと辺BCの中点を通る直線
- ウ 辺BCの垂直二等分線
- エ ∠Aの二等分線

〔数学A〕

1 山田さんは、「英語圏や非英語圏で頑張りたいこと」というテーマでスピーチを仕上げました。彼は、山田さんの「スピーチ」と、それを読んだあとの「村井さんの感想」と「清水さんの感想」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。
先日バス停で、外国の方に「Excuse me」と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したいくらい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ指手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、goやturnなどの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に「Thank you」と言われたので、「You're welcome」と答えたら、指手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面役で役に立ってよかったです。
それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思っています。



山田さん

【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいかが分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたというのを聞いて、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかをもう一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思います。

1 【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選びなさい。

- 1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考慮することができますね。
- 2 山田さんの言葉の調子や間の取り方、話す速度に着目することができますね。
- 3 山田さんの考えと自分の考えとを比べて、質問したい内容を算出することができますね。
- 4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができますね。
- 5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているかを考えることができますね。

〔国語A〕

レポート

課題

ガスバーナーの空気の量を変えて、炎の色と金網につくスス（炭素）の量を調べよう。

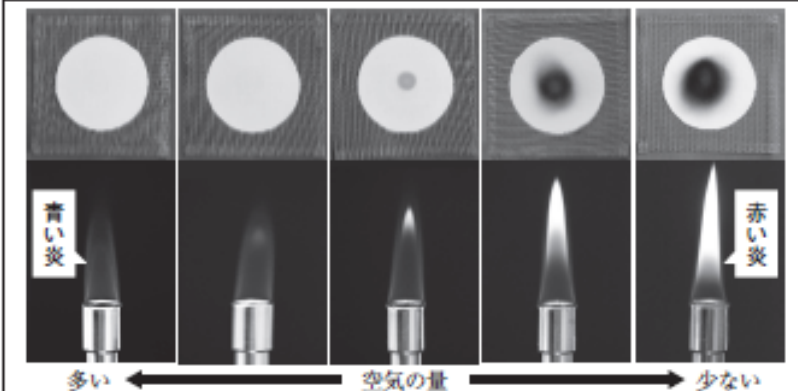
【実験】

表1のように、変える条件と変えない条件を決めて、炎の色とススの量を調べよう。

表1

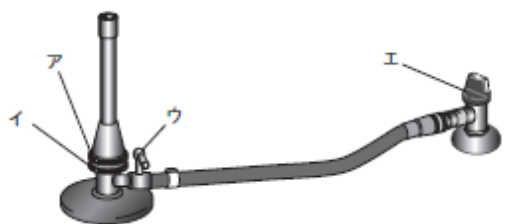
変える条件	空気の量
変えない条件	ガスの量、 <input type="text" value="X"/> 、・・・

【結果】



〔理科〕

(1) 上の下線部について、空気の量を調節する場所を、下の図のAからEまでの中から1つ選びなさい。



■ 次号では、全国学力・学習状況調査の質問紙についての分析を掲載いたします。